

おうちで図書館 Q&A (7/13 改訂版)

Q.1 なるべく公共交通機関を利用しないようにして、自宅で勉強を続けたい。
遠方に滞在していて大学に行けないが、課題を提出しなければならない。
どんな支援がありますか？

A.1 現在、図書館では主に6つのサービスを学生の皆さんへ提供、提案しています。

① オンライン（インターネット）を利用した情報提供

- 大学が契約するデータベース
- 電子図書（e-Book）
- 電子ジャーナル（e-Journal）

※但し、利用するためには自宅のPC（ノート型か、デスクトップ型）から
「VPN 接続」の手続きが必要です。

② 「図書郵送サービス」

所定のフォームから申し込むと、京都橘大学図書館が所蔵する本を貸出、
宅急便（ゆうパック）で発送します。

※発送にかかる費用は大学が負担します。

③ 「文献複写サービス」

所定のフォームから申し込むと、京都橘大学図書館が所蔵する雑誌に掲載
されている論文や記事、または本に掲載されている一部分を複写（コピー）
し、郵便で発送します。

※発送にかかる費用は大学が負担しますが、複写にかかる費用は自己負担
となり、大学への登校が自由になった際に支払いをしてもらいます。

※尚、複写できる箇所は著作権で認められている範囲に限ります。

④ 「利用相談」

- どうすれば京都橘大学図書館が所蔵する本を調べることができるのか
分からない。
 - 何度も検索したが、イメージする本がヒットしない。
 - あるテーマに関する資料を集めたいが、どう調べればよいかわからない。
など、さまざまなお悩みに対し、図書館スタッフが手助けします。
- 申込はメールで受付、メールでお返事を差し上げる〈完全個別対応〉です。

⑤ 貸出した本の返却期限日の大幅延長 (2020.7/13 改訂)

未だ遠方の実家等に滞在していたり、他府県から登校していて大学へ登校できないなど、さまざまな事情があるため、貸出した本の返却期限日を2020年8月21日(金)としています。

返却期限日を過ぎると貸出停止になる罰則が付かないようにした特別措置です。

⇒今、お手元にある貸出図書の内、返却期限日が2020年8月21日(金)になっている本の返却期限日をもう一度、延長修正しました。

2020年8月21日(金) ⇒ 2020年9月30日(水)

ということは、後期に登校できるようになってから返却してもO.K.ということです。

★7/14(火)以降、学生利用者の皆さんは夏休みの長期貸出期間に入りました。
これからの図書貸出は、冊数は10冊のままですが、返却期限日は9月30日(水)になります。

夏休み中、図書の貸出ができます。

ぜひ、「図書郵送サービス」を利用して貸出しましょう。

⑥ 制限付きでの図書館入館利用 (2020.7/13 改訂)

7/13(月)より、図書館の入館利用がさらに緩和されました。

- 平日(月～金)
午前中・・・8:45～12:00／午後・・・13:00～17:15
※土日は休館
- 昼の12:00～13:00は、換気と消毒のため退館をお願いします
- 原則、事前申込は不要です
※但し、大学への立ち入りのための「事前届け出」は必要です
- 入館利用中は、必ずマスクを着用してください
- 入館／退館時にはアルコールによる消毒を行ってください
- グループ学習室の利用は停止中です
- 館内の検索用端末は、一部利用停止中です
- コピー機は、館内全て利用可能です
- 閲覧席は、間引きされています(約50席程度)
- 長時間の滞在はなるべく避け、目的を終えたら速やかに退館を心がけてください

Q.2 「図書郵送サービス」について

“一度に申込みができる冊数は3冊まで”の意味がよく分かりません。

A.2 所定の申込フォームでは、本の貸出冊数を1冊、2冊、3冊のいずれかを選択できるようになっています。

例えば、借りたい本が6冊ある場合はまず、所定の申込フォームから貸出冊数3冊で申し込んでください。残り3冊は後日（できる限り翌週以降）、改めて申込フォームを使って申し込んでください。

尚、連続して申込をされても図書館側で発送日を遅らせる調整をします。

調整期間中は貸出を希望する本を取り置き（確保）することはできません。

他の学生利用者から貸出希望があれば、その利用者へ先に貸出することになります。

少しでも多くの学生利用者に対し、公平に貸出をするためですのでご理解とご協力をお願いします。

学部生（1回生～4回生）	貸出限度冊数：10冊
院生（修士/博士）	貸出限度冊数：20冊

《例1》学部生（10冊）の場合・・・

現時点で3冊貸出していたら、最大あと7冊まで新たに貸出を受けることができる。

《例2》学部生（10冊）の場合・・・

現時点で貸出は0冊だが、「図書郵送サービス」で2冊の貸出を受けたら、最大あと8冊まで新たに貸出を受けることができる。

《例3》学部生（10冊）の場合・・・

現時点で6冊貸出しているが、借りたい図書が6冊ある。

⇒①まず、先に3冊を「図書郵送サービス」で貸出を受ける。

残り3冊はすでに貸出を受けている6冊から2冊を郵送返却した後、「図書郵送サービス」で貸出を受ける。

②すでに貸出を受けている6冊から2冊を郵送返却した後、「図書郵送サービス」で6冊の貸出を受ける。

但し、1回の申込で貸出を受けられるのは3冊までなので、2度に分けて発送されることになる。

**Q.3 「図書郵送サービス」について
いつ頃届きますか？**

- A.3 連日、「図書郵送サービス」に対し申込をたくさん受付しています。
受付は申し込まれた日付時間順に行っており、発送は平日（月～金）の午後1回、
行っています。
なるべく遅れがないよう当日、或いは翌日中に発送を進めていますが、週明けは
件数が多いため、発送までに2、3日かかることもあります。
速達や到着日付、時間の指定はできませんので、ご了承ください。

**Q.4 「図書郵送サービス」について
一度申し込んだものを CANCEL できますか？**

- A.4 原則、CANCEL はできません。
よく検討して申し込んでください。

**Q.5 「図書郵送サービス」について
借りた本はどうやって返却したらよいですか？**

- A.5 郵送での返却をお願いします。
※返送にかかる費用は自己負担になります。
※緩衝材（プチプチ）を使ってしっかりと梱包し、補償のつく方法で送ってください。
ゆうメールでの返送は不可。（**ゆうパック、簡易小包、他宅急便などを利用**）

また、返却だけを目的として登校された場合は、図書館正面玄関に「返却ポスト」
を設置しているので、入館しないで返却することもできます。

**Q.6 「文献複写サービス」について
サービスの意味がよく分かりません。**

- A.6 「文献複写サービス」は、京都橘大学図書館が所蔵する図書、或いは雑誌の
一部分を複写（コピー）して、学生利用者へ郵送するサービスです。
特に雑誌は貸出不可資料ですので、掲載されている論文や記事を特定して
いただくことで、図書館スタッフがコピーを行い、提供するものです。
但し、以下の著作権の範囲で受け付けることができます。

≪著作権範囲≫

図書（単行本）	全体の半分まで
図書 （短編集、論文集、分担執筆など）	それぞれの章や節、論文箇所の半分まで
雑誌	論文単位で、1 論文を全て複写することができる 但し、最新号は不可（発行後 3 ヶ月経過なら O.K.）

Q.7 「文献複写サービス」について
どうやって調べていいかわかりません。

A.7 【おうちで図書館】の中にある、「[雑誌論文・記事のさがし方](#)」を参考にしてください。
どうしても分からない時は、「利用相談（レファレンス）」宛にメールで、分かっている事項だけ列挙し、ご相談ください。
図書館スタッフが確認し、「文献複写サービス」の対象であれば郵送で送ります。

Q.8 図書館から本を借りたり、複写物を取り寄せなくても自宅で学習できる方法はありませんか？

A.8 自宅の PC（スマートフォンやタブレットは不可、ノート型 PC かデスクトップ型 PC）より、「VPN 接続」の手続きを行っていただくと、京都橘大学図書館が契約している
オンラインデータベースのほとんどを利用いただくことができます。

オンラインデータベースでは、雑誌論文や記事、新聞記事を調べるだけでなく、そのまま論文や記事をインターネット上で読めるものも多く、自宅学習に最適です。

また、電子書籍や電子ジャーナルも「VPN 接続」により自由に利用することができます。

ぜひ、[「VPN 接続」](#)の手続きを行ってください。

Q.9 卒業論文を執筆しなければならない 4 回生ですが、「図書郵送サービス」や「文献複写サービス」を利用しても、なかなか資料を集められません。
どうすればいいですか？

A.9 「利用相談（レファレンス）」宛にメールでご相談ください。

みなさん1人1人の事情を考慮しながら、できる限りの手助けをします。

どんどん相談してください。

«過去に受けた利用相談の紹介»

- 追儼（鬼やらい）に関する資料を探している
- 妊婦の緊急搬送に関する論文を探している
- 日本の中世に活躍したある軍師の兵法に関する資料と、日本の兵法がどのように展開していったか系統的に知りたい
- 明治時代の京都府北部（舞鶴のあたり）の地図を探している
- 日常生活において生じる骨盤の歪みの原因について書かれている資料を探している
- フランスの生活についてよく分かるような本を探している
（写真が多く掲載されているものがよい）
- 道府県別の特定健康診査の実施状況（％）を調査したいが、情報が掲載されている本はあるか
- 音痴が医学的にみてどういうものなのか知りたい
- 『日本国語大辞典』（小学館）に掲載の図の出典・年代を知りたい
- 1930年代（世界恐慌）のアメリカ・イギリス等の新聞を読む方法はあるか
- 古文書に記載されている人物の姓名を知りたい。
（慶応3年卯年（1867年）正月（1月）11日時点でそれぞれの職位にあった人物）
“松平若狭守”、“大久保筑後守”
- 東大寺大仏殿の碑文の写真が見たい
- 第2子誕生後、帰宅した際に第1子が幼児がえりを起こすことについて書かれている図書を探している
- 東大寺の位置について、特に伽藍がどうなっているのか、その意味を知りたい
- “方除”について書かれている資料を探している
- 安部公房『詩人の生涯』の初出が知りたいが、どうやって調べたら良いか分からない
- 茶道が題材になっている日本の文学作品（できれば近代以降がよい）を探している
- 大阪の大和川の付け替えが1700年代前半に行われた、その経緯が分かるような地図（あまり文字が入っていない、河川の状況がよくわかるもの）を探している
- 「永仁の壺事件」について調べているが、OPACで検索してもヒットしない
どうしたらいいのか
- "ドクターカー"についての外国語論文を探しているが、海外での名称がわからず、文献がヒットしない

Q.10 卒業論文を執筆しなければならない4回生ですが、「図書郵送サービス」や「文献複写サービス」を利用しても、なかなか資料を集められません。どうすればいいですか？ (2020.7/13 NEW!)

A.10 7/13(月)より、他大学図書館が所蔵している資料への「文献複写」申込を再開しました。
但し、現物の資料の借用(現物貸借)、他大学図書館へ訪問して資料を閲覧させてもらう「訪問閲覧」はまだ受付できません。

申込、及び資料の受取と費用の支払いにあたっては、本学図書館への来館が必須です。
レファレンスカウンターでお申込ください。